学校番号	306

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新地理総合　（帝国書院）『新詳高等地図』（帝国書院）						
副教材等	地理資料　COMPLETE　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

持続可能な社会づくりを目指し，環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察することに加え，グローバルな視座から国際理解や国際協力のあり方を，地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察し，地図や地理情報システム（GIS）などを用いることで，汎用的で実践的な地理的技能を習得する科目です。そのために，作業的で具体的な体験をともなう学習や，さまざまな諸課題を日常生活と関連づけて取り扱うことで，地理的な技能を身に付けるとともに，地理学習の有用性に気づき，世界について考察できる能力を身に着けてもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。 ・地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ・考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	・知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。 ・地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などが深まっている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図と地理情報システム	・地球上の位置と私たちの生活 ・時差と私たちの生活 ・地球儀と地図 ・身の回りの地図 ・統計地図の種類と利用 ・地理情報システム(GIS)の利用	a：日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 b：地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現する。	試験 試験 試験 試験 試験	試験 試験 試験 試験	ワーク ワーク ワーク

			c：地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。			
	結び付きを深める現代世界	・現代世界の国家 ・日本の位置や領域 ・国家間の結び付き ・貿易によって結び付く世界 ・さまざまな交通網の発達 ・世界を結ぶ通信網の発達 ・観光のグローバル化	a：現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 b：現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	試験 試験 試験	試験 試験 試験 試験 試験	ワーク ワーク ワーク
	世界の地形と人々の生活	・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活 ・気温・降水と人々の生活 ・大気大循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯の生活	a：世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に，自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 b：世界の人々の生活文化について，その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	試験 試験 試験 試験 試験	試験 試験 試験 試験 試験	ワーク ワーク ワーク

		・乾燥帯の生活		試験	試験	
		・温帯の生活		試験	試験	
		・亜寒帯・寒帯の生活		試験	試験	
		・世界の言語と人々の生活文化				ワーク
		・世界の宗教と人々の生活文化				ワーク
		・歴史的背景が人々の生活に与える影響				ワーク
2学期		・人々の生活を支える農業の発展			試験	
		・人々の生活を支える工業の発展			試験	
		・グローバル化する現代の産業と人々の生活		試験	試験	ワーク
	地球的課題と国際協力	・相互に関連する地球的課題とその解決に向けて	a：世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 b：世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現する。			ワーク
		・多様な地球環境問題				ワーク
		・熱帯林の破壊への対策				ワーク
		・地球温暖化への対策				ワーク
		・世界のエネルギー・鉱産資源		試験	試験	
		・エネルギー利用の現状と課題		試験	試験	ワーク
		・地域で異なるエネルギー問題への取り組み		試験	試験	
		・世界の人口		試験	試験	
		・発展途上国と先進国の人口問題			試験	ワーク
		・地域で異なる人口問題への取り組み			試験	
		・飢餓と飽食			試験	ワーク

		・地域で異なる食料問題への取り組み ・世界の都市の発展 ・発展途上国と先進国の都市・居住問題 ・地域で異なる都市・居住問題への取り組み	c：地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	試験 試験 試験	試験 試験 試験	
3学期	自然環境と防災	・日本の地形 ・日本の気候 ・地震・津波による災害 ・地震・津波の被災地の取り組み ・火山の恵みと災害 ・火山と共生する地域の取り組み ・さまざまな気象災害 ・気象災害への取り組み ・減災の取り組み ・被災地への支援	a：我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付ける。 b：地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	試験 試験 試験 試験 試験	試験 試験 試験 試験	ワーク ワーク ワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度